

予測不能な時代に、
新たな価値を。

DRI教育

DRI教育の
HPはこちら▶▶▶



左:医学部 医学科 3年
宮武 桜子(みやたけ さくらこ)
(香川県立高松高等学校 出身)



右:教育学部 学校教育教員養成課程 2年
勝浦 弓葵(かつうら ゆき)
(徳島県立城北高等学校 出身)



D

Design thinking

イノベーションを創出する
「デザイン思考」

R

Risk management

レジリエンスや
セキュリティ等に資する
「リスクマネジメント」

I

Informatics

デジタル社会を生きるための
「インフォマティクス」

香川大の DRI 教育が目指すのは、全 6 学部の専門的な学びに加え、新たな価値を創造し、予測不能な時代を生き抜く力を身につけた人材育成です。1 年次から全学共通科目として DRI 能力育成科目を開講し、学習の成果を学内検定「アセスメントテスト」ではかるカリキュラム。学生は文系・理系の枠を超えた分野横断的な学びを通じて、課題を解決する総合的な力を磨くことができます。

DとRとIを統合した
独自の教育体系

高い学修成果は
社会的にも強みとなる

「D・デザイン思考」では、ニードをつかんで課題を明確にし、その解決に向けてイノベティブなアイデアを創出し、試行・検証を経ていくプロセスを身につけます。「R・リスクマネジメント」は、想定されるリスクを事前に予測し、起きてしまった時にどう対処するかを学びます。「I・インフォマティクス」は、AIが不可欠な今の時代において、文系・理系問わず情報リテラシーやデータリテラシーを高める数理・データサイエンス・AI教育です。

デザイン思考とインフォマティクスにリスクマネジメントを統合して「DRI」としているのが、香川大のユニークなところ。2019年度にスタートした1年次からの全学共通科目「はじめて学ぶDRI」を皮切りに、現在D科目80科目、R科目25科目、I科目32科目を開講中。学生たちはさまざまな分野を網羅するD・R・I各科目から、興味のあるものを自由に選んで受講しています。

より深く学びたい人向けに、副専攻的な位置づけの「ネクストプログラム」にも2020年度から「DRIイノベーター養成プログラム」を開講しました。

各DRI科目の学修成果を確認するチャンスが、2022年8月に始まった独自の学内検定「アセスメントテスト」です。一定以上の成績を収めると「マスター」に認定され、就職活動などで自分の強みとして打ち出せるメリットも。検定を受けるために必要な講義は動画でいつでも視聴できるので、空き時間などを活用して自分のペースで受講しながら、試験日まで計画的に学習を進める自己管理能力も磨かれます。

初回は「リスクマネジメント検定」「インフォマティクス検定」のみが実施され、2023年から「デザイン思考検定」が加わりました。初回検定では受検者1,123人のうちリスクマネジメント検定で34人、インフォマティクス検定で22人がマスター認定を受け、両検定でマスターとなった5人の学生は代表者として学長から認定証が授与されました。

DRI教育は、分野を超えた学びを通じて視野を広げ、自分でも気づいていない自分の可能性を切り拓いていくきっかけとなる学びです。さまざまな社会課題が深刻化する中、イノベティブな発想でリスクと向き合い、課題解決に挑む強靱な力を、ここで身につけていきましょう。